



MIXI Inc. (2121)

予想を上回る好決算

2026 年 8 月 17 日

27/3 期 1Q 決算アップデート

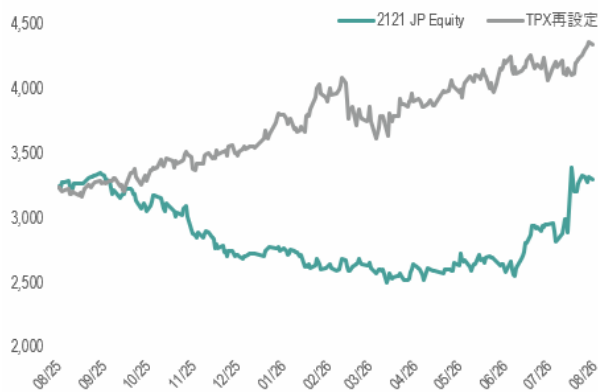
- デジタルエンターテインメントがめざましい業績を達成 – MIXI の 2027 年 3 月期第 1 四半期決算は、デジタルエンターテインメントセグメントの大幅増収・増益により営業利益が前年同期比 102.8% の成長を示し、ポジティブサプライズとなった。同セグメントでは、主力の「モンスターストライク」において、イベントや人気 IP とのコラボの成功により課金率と ARPU がともに上昇しており、こうした施策は今後も実施可能と思われる。第 1 四半期は全セグメントが EBITDA 黒字を達成し、スポーツセグメントは国内ベッティング事業の好調により、実質ベースで二桁増収を維持した。その中核であるソーシャルベッティングサービスの TIPSTAR は、競輪市場が規制強化の影響により伸び悩むなか、競争力を発揮して前年同期比 12.8% の増収を確保し、引き続きシェアを拡大した。

業績のビジビリティが向上

- 業績予想を上方修正 – MIXI は、持分法適用関連会社であるビットバンク株式会社の株式売却による特別利益計上を見込み、2027 年 3 月期通期の当期純利益予想を上方修正した。これを踏まえ、年間 DPS 予想も、DOE5% 基準による 125 円から、配当性向 40% 基準による 155 円へ引き上げられた。当社は、主に (1) デジタルエンターテインメントセグメントの 2027 年 3 月期売上見通しの前年比 -8% から同横ばいへの改善、(2) 投下資本増加による投資セグメントの収益性向上を反映し、2027 年 3 月期以降の業績予想を上方修正した。
- バリュエーション – 修正後当社予想に基づく、2027 年 3 月期予想 PER は 7.9 倍、FCF 利回りは 11.4%、配当利回りは 4.7%。バランスシートは引き続きキャッシュリッチで、ネットキャッシュと有価証券・投資有価証券の合計残高は現在の時価総額の 47.9% に相当する。

株価: 3,305 円

時価総額: 2,265 億円



出所: ブルームバーク

リターン

	年初来	1M	3M	12M
絶対 (%)	+21.2	+11.7	+24.2	+3.6
相対 (%)	-1.3	+4.7	+14.7	-23.0

セクター

エンターテインメントソフトウェア
エンターテインメント (GICS)

株式データ

株価 (円)	3,305
時価総額 (10 億円)	226.5
時価総額 (100 万ドル)	1,424.4
52 週レンジ (円)	2,449-3,400
発行済株式数 (100 万株)	68.5
日次平均出来高 (100 万ドル)	5.4
浮動株 (%)	44.8
外国人株式保有比率 (%)	16.1
コード	2121
取引所	Tokyo Prime
純有利子負債 / 自己資本 (倍)	N/A
FFO レバレッジ (倍)	N/A
ブルームバーク 買い ホールド 売り	0 1 0

出所: ブルームバーク

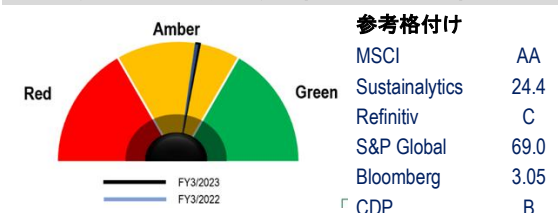
年度末	3/25	3/26	3/27E	3/28E	3/29E
売上高 (10 億円)	154.85	171.37	193.88	206.84	218.74
営業利益 (10 億円)	26.60	22.26	22.43	24.44	26.73
純利益 (10 億円)	17.60	17.27	27.72	18.26	19.62
EPS (円)	255.43	260.72	418.50	275.67	296.21
1 株当たり配当 (円)	120.00	120.00	155.00	155.00	155.00
売上高伸び率 (%)	+5.4	+10.7	+13.1	+6.7	+5.8
営業利益成長率 (%)	+38.7	-16.3	+0.8	+8.9	+9.4
純利益成長率 (%)	+148.5	-1.9	+60.5	-34.1	+7.5
EPS 成長率 (%)	+156.2	+2.1	+60.5	-34.1	+7.5
PER (倍)	12.9	12.7	7.9	12.0	11.2
EV/EBITDA (倍)	4.8	4.9	4.4	4.0	3.7
EV/売上高 (倍)	1.0	0.9	0.8	0.7	0.7
PBR (倍)	1.3	1.2	1.1	1.1	1.0
ROE (%)	10.0	9.6	14.6	8.9	9.0
ROCE (%)	13.7	9.3	8.7	9.0	9.3
FCF 利回り (%)	9.3	4.2	11.4	7.5	8.1
配当利回り (%)	3.6	3.6	4.7	4.7	4.7
株主総利回り (%)	6.9	7.8	4.7	4.7	4.7

出所: 会社データ、アストリス・アドバイザー (推定)

事業概要

MIXI は、モバイルゲーム「モンスターストライク」、動画・写真共有アプリ「家族アルバム みてね」、プロスポーツクラブの運営からスポーツベッティングサービスまで幅広いスポーツセグメントを展開するデジタルコンテンツ企業。

アストリス・サステナビリティ ESG レーティング



次のイベント

2026 年 10 月: 2027 年 3 月期 第 2 四半期決算発表

電話: +81 3 6868 8797

E メール: Corporateresearch@astrisadvisory.com

本レポートは MIXI から委託され、支払いを受けて作成されている。

直近の業績

2027 年 3 月期第 1 四半期決算

予想以上に堅調な年度スタート

主要財務データ

(10 億円)	26 年 3 月期 第 1 四半期	27 年 3 月期 第 1 四半期	前年同期 比率(%)	27 年 3 月期 会社予想 (修正)	前年同期 比率(%)
売上高	31.32	47.07	+50.3	185.00	+8.0
売上総利益(損失)	20.02	30.06	+50.2	-	
売上総利益率(%)	63.9	63.9		-	
販管費	17.34	24.63	+42.1	-	
営業利益(損失)	2.68	5.43	+102.8	19.50	-12.4
営業利益率(%)	8.5	11.5		10.5	
EBITDA	3.84	8.64	+125.0	31.50	+1.0
EBITDA 利益率(%)	12.3	18.3		17.0	
経常利益	2.02	5.65	+179.3	20.00	-19.0
親会社株主に帰属する当期純利益	1.41	5.83	+311.7	25.00	+44.8

出所: 会社データ

デジタルエンターテインメントが前年同期比で大幅な増収と収益性改善を達成

事業セグメント別(消去前)

(10 億円)	26 年 3 月期 第 1 四半期	27 年 3 月期 第 1 四半期	前年同期 比率(%)
売上高			
デジタルエンターテインメント	16.08	19.53	+21.5
スポーツ	11.14	21.67	+94.5
ライフスタイル	3.51	4.36	+24.5
投資	0.58	1.50	+158.1
セグメント利益/[損失]			
デジタルエンターテインメント	7.80	10.88	+39.5
スポーツ	0.60	1.26	+108.0
ライフスタイル	(0.07)	0.26	N/A
投資	(0.04)	0.86	N/A
セグメント別利益率(%)			
デジタルエンターテインメント	48.5	55.7	
スポーツ	5.4	5.8	
ライフスタイル	-2.0	6.0	
投資	-6.7	57.3	

出所: 会社データ

決算ハイライト

MIXI の 2027 年 3 月期第 1 四半期決算は、営業利益が前年同期比 102.8%増加して、弊社の予想を上回ったとみられる。その原動力となったのは、(1)イベントや IP コラボの成功によるデジタルエンターテインメントセグメントの大幅な ARPU 増加、(2)国内ベッティング事業の好調によるスポーツセグメントの EBITDA 成長であるが、4 つの事業セグメントが揃って EBITDA 黒字を達成した。

また、保有する持分法適用関連会社ビットバンクの 26.2%株式売却による特別利益の計上見込み(第 3 四半期を予定)を反映して、**2027 年 3 月期通期の当期純利益会社予想が上方修正された**。これに伴い、年間 DPS 予想も DOE5%基準による 125 円から、配当性向 40%基準による 155 円へ引き上げられた。

事業セグメント別の注目ポイントは以下のとおり。

- **デジタルエンターテインメント** – 第 1 四半期は活動が比較的緩やかになる傾向があるが、今期は「モンスターストライク」の 12.5 周年記念イベントの実施や人気 IP とのコラボ成功により活性化。課金率と ARPU がともに向上して、セグメント売上高は前年同期比 21.5%増となった。この増収と、ウェブ決済利用の継続的増加による手数料抑制の結果、収益性も前年同期比で改善した。
- **スポーツ** – 売上高は前年同期比 94.5%増。ベッティング事業の売上高は PointsBet Holdings の新規連結効果を除いた実質ベースで前年同期比 26.9%増と二桁増収を維持(同効果を含めると前年同期比 117.9%増)。EBITDA は、(1)チャリ・ロト社の競輪場包括受託運営の好調、(2)2026 年 3 月期に開始したネットドリーマーズ社の競輪車券販売事業の伸長により、前年同期比 108.0%増となった。ソーシャルベッティングサイトの TIPSTAR は、規制改正によりポイント還元が制限された新たな事業環境下で、市場全体の推定成長率 3%を大きく上回る前年同期比 12.8%の増収を達成した。この規制改正の影響により、国内ベッティング事業の広告宣伝費は前四半期比 19.1%減少した(全社の広告宣伝費は同 15.0%減)。
- **ライフスタイル** – (1)美容サロンスタッフ直接予約アプリ「minimo」の手数料改定、(2)「家族アルバムみてね」のみまもり GPS と広告の売上増加により、EBITDA 黒字を達成。
- **投資** – 投資先ファンドの損益取り込みや保有株式の売却などにより、EBITDA 黒字を確保した。新たに開示を開始したデータによると、純投下資本は 237.9 億円、NAV は 596.7 億円で純投下資本の約 2.5 倍である。また、グリーホールディングスから投資ファンド運営事業を承継するとともに、運営ファンドの LP 持分の一部を取得した。

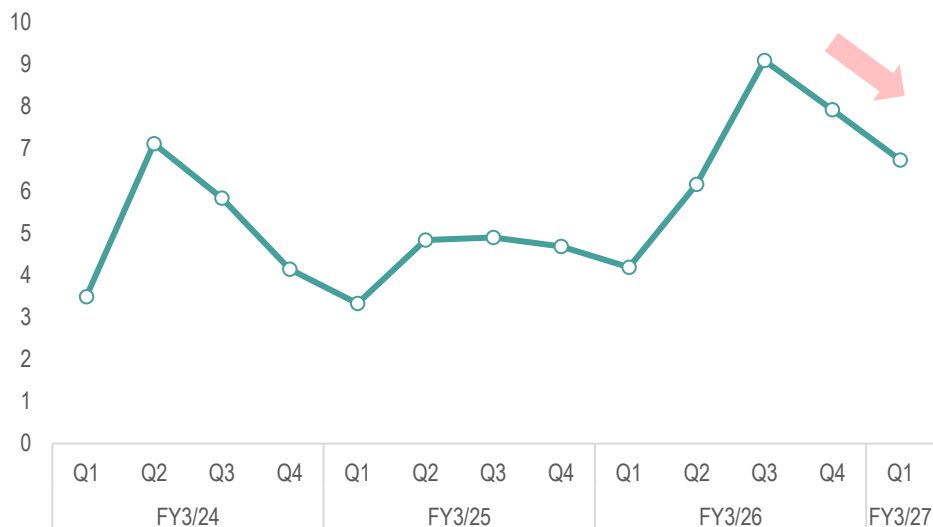
見通し

スポーツセグメントのベッティング事業は主力の収益ドライバーとして引き続き勢いに弾みがついており、国内外で成長機会をもたらすとの当社見解に変わりはない。しかし、短期的には、市場環境の変化により、TIPSTAR のソーシャルベッティング事業は一時的な成長減速を強いられるだろう。

デジタルエンターテインメントセグメントのめざましい成長はポジティブサプライズで、その持続可能性を疑問視する見方もある。しかし、第1四半期に実施された取り組み（アニバーサリー施策、人気 IP とのコラボ）はおそらく今後も実施可能であり、季節的にも活動の活発化が見込まれることから、同セグメントの業績見通しは引き続き明るいとは社はみている。

広告宣伝費は前四半期比 15%減

全社の広告宣伝費の推移(10 億円)



出所: 会社データ

バランスシート

2027 年 3 月期第1四半期のネットキャッシュは 624.3 億円、営業投資有価証券は 379.4 億円、有価証券は 27.6 億円、投資有価証券は 54.1 億円で、合計残高は 1,085.4 億円(現在の時価総額の 49.3%に相当)。

2027 年 3 月期通期業績会社予想の修正

MIXI は 2027 年 3 月期の当期純利益予想を修正した。その他の項目の予想に変更はない。

ライフスタイルおよびスポーツセグメントの成長モメンタム維持を見込む

2027 年 3 月期通期会社予想の修正 (修正項目は緑で表示)

(10 億円)	26 年 3 月期 実績	27 年 3 月期 会社予想 (修正)	前年同期比率 (%)
売上高	171.37	185.00	+8.0
デジタルエンターテインメント	83.89	77.50	-7.6
ライフスタイル	17.16	19.50	+13.6
スポーツ	65.85	86.00	+30.6
ベッティング	52.64	73.50	+39.6
観戦	13.21	12.50	-5.4
投資	4.44	2.00	-55.0
EBITDA	31.18	31.50	+1.0
EBITDA 利益率 (%)	18.2	17.0	
営業利益 (損失)	22.26	19.50	-12.4
営業利益率 (%)	13.0	10.5	
セグメント利益			
デジタルエンターテインメント	43.05	38.50	-10.6
ライフスタイル	0.88	2.50	+185.4
スポーツ	5.09	9.00	+76.9
投資	1.00	-	N/A
*調整額	(18.84)	(18.50)	
セグメント利益率 (%)			
デジタルエンターテインメント	51.3	49.7	
ライフスタイル	5.1	12.8	
スポーツ	7.7	10.5	
投資	22.5	-	
経常利益	24.70	20.00	-19.0
親会社株主に帰属する当期純利益	17.27	25.00 (13.50)	+44.8 (-21.8)
1 株当たり当期純利益 (円)	260.72	383.99 (207.35)	+47.3 (-20.5)
配当金 (円)	120.00	155.00 (125.00)	+29.2 (+4.2)

出所: 会社データ

*注: 調整額は会社予想の EBITDA からセグメント利益合計を差し引いて算出。

株主還元

現在の方針では、連結配当性向 40%または株主資本配当率(DOE)5%を目安としている。

2027 年 3 月期の年間 DPS 予想は、125 円(前年比 4.2%増)から 155 円(同 29.2%増)に引き上げられた。当社推計によると、その結果、DOE は 5.5%、配当性向は 40%となる。

当社の業績予想と主な前提条件

当社は 2027 年 3 月期以降の MIXI の業績予想に、主に以下の修正を加えた。

- **デジタルエンターテインメントセグメント** – 第 1 四半期の大幅増収を受けて、2027 年 3 月期の売上高予想を従来の前年比+8%から同横ばいに修正。
- **投資セグメント** – 2027 年 3 月期第 1 四半期の結果と純投下資本増加を踏まえ、営業利益への寄与拡大を予想。
- **2027 年 3 月期の実効税率予想** – 会社予想の修正内容を踏まえ、FY3/27 の実効税率予想を従来の 33.7%から 24.9%へ引き下げた。

アストリス・アドバイザリーの業績予想

年度末	27 年 3 月期 会社予想 (修正)	27 年 3 月期 当社予 想(旧)	27 年 3 月期 当社予 想(新)	28 年 3 月期 当社予 想(旧)	28 年 3 月期 当社予 想(新)	29 年 3 月期 当社予想 (旧)	29 年 3 月期 当社予 想(新)
売上高 (10 億円)	185.0	187.17	193.88	200.66	206.84	213.06	218.74
成長率 (%) (%)	+8.0	+9.2	+13.1	+7.2	+6.7	+6.2	+5.8
営業利益 (10 億円)	19.50	19.71	22.43	22.37	24.44	24.86	26.73
営業利益率 (%)	10.5	10.5	11.6	11.1	11.8	11.7	12.2
EBITDA (10 億円)	31.50	31.87	35.03	35.41	37.88	38.70	40.95
EBITDA 利益率 (%)	17.0	17.0	18.1	17.6	18.3	18.2	18.7
経常利益	20.00	20.88	23.61	24.18	26.25	26.35	28.23
親会社株主に帰属する当期 純利益	25.00	22.73	27.72	16.86	18.26	18.35	19.62
1 株当たり当期 純利益 (円)	383.99	343.1	418.5	254.6	275.7	277.1	296.2
FCF (10 億円)	-	21.92	25.82	15.42	16.94	17.08	18.45
FCF 利益率 (%)	-	11.7	13.3	7.7	8.2	8.0	8.4
FCF コンバージョン (%)	-	66.2	63.6	63.8	64.5	64.8	65.4
FCF 利回り (%)	-	-	11.7	6.8	7.5	7.5	8.1
DPS (円)	155.0	125.0	155.0	130.0	155.0	135.0	155.0
配当利回り (%)	4.7	3.8	4.7	3.9	4.7	4.1	4.7
株主総利回り (%)	N/A	3.8	4.7	3.9	4.7	4.1	4.7
ROE (%)	-	12.1	14.6	8.4	8.9	8.5	9.0

出所: アストリス・アドバイザリー

注: FCF コンバージョンは FCF/税引前利益

当社の予想は以下を主な前提としている。

- **売上成長** – 2028 年 3 月期と 2029 年 3 月期には、スポーツとライフスタイルの二桁増収がデジタルエンターテインメントの年 8%の減収により相殺される。
- **収益性** – PointsBet Holdings の買収に関連した償却費用が予想を上回っているため、営業利益率の拡大ペースは鈍化する。
- **FCF 創出** – 持続的に FCF を創出し、一桁後半の FCF 利益率を達成する。

総株主還元については、2027 年 3 月期の大幅な増配を踏まえ、2028 年 3 月期と 2029 年 3 月期の DPS を横ばいと予想している。

当期純利益と配当の予想を引き上げた結果、ROE 予想が向上した。これにより、中期ビジョンで掲げる 15.0%の ROE 目標達成への道筋が改善している。



サマリー

主要タイトル「モンスターストライク」で 国内モバイルゲームをリードするディベロッパー

MIXI は、「モンスターストライク」の IP を中心に、モバイルゲームを収益の柱とするデジタルコンテンツ企業。同タイトルは累計 6,500 万ダウンロードを突破し、2024 年 3 月期に 10 周年を迎えた。しかし、成熟した国内ゲーム市場で事業展開しているため、同社の成長性や将来的な業績見通しには限界がある。

同社は事業成長と企業価値向上のための取り組みに着手している。主な施策には、(1)TIPSTAR に重点を置いたベッティング事業の拡大、(2)子どものプライベート動画・写真共有アプリ「家族アルバム みてね」の収益化の強化、(3)インド市場での「STRIKE WORLD」(モンスターストライク グローバル版)のリリース、(4)積極的な株主還元の継続などがある。

2025 年 9 月には PointsBet Holdings の株式の 66.4%を取得し、海外市場への事業拡大と買収による利益増加が予想されている。

ライフスタイルセグメントの収益化加速と海外展開でライフサイクルを好転させる

当社は、MIXI が変革に着手して、以下の課題に取り組むことを目標としていると考えている。

- ライフスタイルセグメントで動画・写真共有アプリ「家族アルバム みてね」による収益化への取り組みを加速させ、成長軌道に乗せる。
- 海外市場の拡大、ライフスタイル、デジタルエンターテインメント、スポーツ(ベッティング事業)の各セグメントでより大きな市場への進出を果たす。
- 利益率の改善とバランスシート最適化の組み合わせにより、ROE などの主要リターンを引き上げる。

当社の予想では、同社は以下を通じて中期成長を達成するとみられる。

- 売上高 – ライフスタイルおよびスポーツセグメントの寄与拡大により、前年比で一桁後半成長を見込む。
- 収益性 – ライフスタイルおよびスポーツセグメントが営業利益にプラス寄与し、(売上ミックスは変動が見られる一方)利益率が安定する。

MIXI 株は 2027 年 3 月期予想 PER7.9 倍、同 FCF 利回り 11.4%、配当利回り 4.7%で取引されている。

会社紹介

概要

ソーシャルプラットフォームで歴史的な遺産を持つデジタルコンテンツ企業で、ゲームや写真共有など他のサービスにシフト中

1999 年にイー・マーキュリーとして設立された MIXI は、ソーシャルネットワーキングサービスとモバイルゲームプラットフォームで知られるデジタルコンテンツ企業で、笠原健治氏によって設立された。当初、2004 年にウェブベースのコミュニティプラットフォームをリリースしたが、その後モバイルゲーム業界に進出した。2013 年にリリースされた「モンスターストライク」は、同社をモバイルゲームの大企業へと押し上げる分水嶺となった。同タイトルの 2025 年 12 月時点の全世界累計ダウンロード数は 6,500 万を突破している。

2015 年にはプライベート写真・動画共有サービス「家族アルバム みてね」を開始してライフスタイルセグメントを立ち上げ、事業拡大への取り組みを続けている。現在までに 3,000 万ダウンロードを突破し、海外からのダウンロードが約 40%を占める。2019 年以降、同社は主に M&A によりスポーツセグメントを立ち上げ、(1)FC 東京(サッカー)と千葉ジェッツ(バスケットボール)のプロチームと連携し、観戦スポーツとデジタルコンテンツの相乗効果を創出する、(2)競輪の公営ベッティングスポーツ市場へ参入し、競輪場の運営、オンライン車券販売を行う、という 2 つの分野に注力している。

2025 年 9 月、MIXI はスポーツとレースのオンラインベッティング事業と iGaming(オンラインカジノ)事業を展開する PointsBet Holdings の株式の 66.4%を取得した。

基本的な事業戦略は、デジタルエンターテインメントセグメントが生み出すキャッシュフローを有効活用し、M&A やオーガニックグロースによって新たな収益の柱を構築していくことである。現在の国内モバイルゲーム市場は成熟化の一途をたどっているが、2026 年 3 月期通期決算は、スポーツセグメントとライフスタイルセグメントが高い二桁の売上成長と収益性の前年比改善を達成し、新たな収益柱の育成を目指す同社の戦略が実を結びつつあることを明確に示した。

事業を変革し、ライフサイクルを前向きに変化させる長期的ビジョン

同社は、キャッシュカウのモバイルゲーム事業を維持しつつ、新たな収益の柱を育成するという、建設的なライフサイクルの転換期を迎えていると当社では見ている。ただし、この転換期はライフスタイルセグメントにおける「家族アルバム みてね」の収益化の強化に伴うものであり、その規模は高い営業利益率を実現する可能性を秘めている。

同社には4つの主力事業セグメントがある。

- **デジタルエンターテインメント**– 中核となるゲームタイトルは、F2P のマルチプレイアクション RPG「モンスターストライク」。同社は、さまざまなメディアやマーチャンダイジングを通じて、IP バリューのさらなる強化を目指している。
- **ライフスタイル**– 主なサービスは、プライベートな写真・ビデオ共有アプリ「家族アルバム みてね」。
- **スポーツ** – 「TIPSTAR」などのソーシャルプラットフォームと組み合わせた観戦スポーツ事業としてのプロサッカーチームやプロバスケットボールチームの運営、競輪場の運営と組み合わせた公営のベッティング事業の運営を手がける。
PointsBet Holdings の買収は、スポーツベッティング事業における海外進出の大きな第一歩となる。

- **投資** – 2023 年 3 月期より新設。ベンチャーキャピタルファンドやスタートアップ企業への投資を実施。

2019 年の M&A によりスポーツセグメントに注力開始

沿革

年月	事項
1999 年 6 月	イー・マーキュリーとして設立され、人材紹介サイト「Find Job」を運営
2004 年 2 月	ソーシャル・ネットワーキングサービス「mixi」正式スタート
2006 年 9 月	東京証券取引所マザーズ上場
2013 年 10 月	モバイルゲーム「モンスターストライク」正式サービス開始
2015 年 4 月	「家族アルバム みてね」正式発表
2019 年 2 月	競輪場運営受託事業のインターネットサービスを提供する株式会社チャリ・ロトの全株式を取得
2019 年 10 月	「千葉ジェッツ」を運営する株式会社千葉ジェッツふなばしの全株式を取得
2019 年 11 月	総合競馬情報メディア「netkeiba.com」を運営する株式会社ネットドリーマーズの全株式を取得
2020 年 6 月	共遊型スポーツベッティングサービス「TIPSTAR」をリリース 東京証券取引所市場第一部へ指定替え
2022 年 4 月	東証プライム市場へ市場変更
2025 年 9 月	PointsBet Holdings の株式の 66.4%を取得
2026 年 4 月	「STRIKE WORLD」をインドで本格運用開始

出所: 会社データ, リフィニティブ

JGAAP に基づく要約財務諸表

損益計算書 (10 億円)	期 3/25	期 3/26	期 3/27E	期 3/28E	期 3/29E
売上高	154.85	171.37	193.88	206.84	218.74
売上原価	48.80	57.78	65.92	70.32	74.37
売上総利益	106.04	113.59	127.96	136.51	144.37
売上総利益率(%)	68.5	66.3	66.0	66.0	66.0
営業利益	26.60	22.26	22.43	24.44	26.73
営業利益率(%)	17.2	13.0	11.6	11.8	12.2
営業外収益	0.68	3.88	2.28	3.08	2.68
営業外費用	(0.77)	(1.43)	(1.10)	(1.27)	(1.18)
経常利益	26.51	24.70	23.61	26.25	28.23
特別利益	0.49	0.54	12.23	-	-
特別損失	(0.57)	(0.35)	-	-	-
税引前当期純利益	26.44	24.89	35.84	26.25	28.23
法人税等	(8.79)	(8.33)	(8.93)	(8.85)	(9.52)
実効税率(%)	33.1	33.7	24.9	33.7	33.7
当期純利益	17.64	16.55	26.91	17.39	18.70
非支配株主に帰属する 四半期純利益	0.04	(0.72)	(0.81)	(0.87)	(0.92)
親会社株主に帰属する 四半期純利益	17.60	17.27	27.72	18.26	19.62
売上高前年比伸び率 (%)	+5.4	+10.7	+13.1	+6.7	+5.8
営業利益前年比伸び 率(%)	+38.7	-16.3	+0.8	+8.9	+9.4
税引前当期純利益前 年比伸び率(%)	+109.3	-5.9	+44.0	-26.8	+7.5
当期純利益前年比伸 び率(%)	+148.5	-1.9	+60.5	-34.1	+7.5
貸借対照表 (10 億円)	期 3/25	期 3/26	期 3/27E	期 3/28E	期 3/29E
現金・預金	110.67	111.56	124.57	131.78	138.96
商品	0.62	0.99	1.11	1.19	1.26
売掛金	15.57	15.56	17.60	18.78	19.86
その他	43.07	48.24	54.57	58.22	61.57
流動資産	169.93	176.34	197.86	209.97	221.65
有形固定資産	20.02	25.18	28.19	31.39	34.78
のれん	7.27	23.83	22.43	21.03	19.63
無形固定資産	7.53	36.72	39.73	42.93	46.32
投資等	6.02	4.62	1.26	1.26	1.26
その他	14.78	13.72	13.72	13.72	13.72
固定資産	55.61	104.06	105.31	110.33	115.71
資産合計	225.54	280.40	303.17	320.30	337.36
短期借入金	1.87	4.93	4.93	4.93	4.93
買掛金	-	-	-	-	-
その他	29.52	35.10	40.96	43.75	46.24
流動負債	31.38	40.02	45.89	48.67	51.17
長期借入金	10.59	40.22	40.22	40.22	40.22
その他長期負債	2.24	10.69	10.69	10.69	10.69
長期負債	12.83	50.92	50.92	50.92	50.92
株主資本	178.98	181.49	197.47	211.27	225.35
新株予約権	1.08	0.90	0.90	0.90	0.90
非支配株主持分	1.27	7.08	8.01	8.54	9.03
純資産	181.33	189.47	206.37	220.71	235.27
負債・純資産合計	225.54	280.40	303.17	320.30	337.36

出所: 会社データ、アストリス・アドバイザリー(推定)

キャッシュフロー計算書 (10 億円)	期 3/25	期 3/26	期 3/27E	期 3/28E	期 3/29E
税引前当期純利益	26.44	24.89	35.84	26.25	28.23
減価償却費	5.09	8.92	12.60	13.44	14.22
運転資金の増減	(4.93)	(3.12)	(2.64)	(2.11)	(2.01)
その他の非現金項目	2.82	0.44	-	-	-
法人税等支払額	(1.94)	(11.84)	(8.93)	(8.85)	(9.52)
営業活動によるキャッシュフロー	27.48	19.29	36.87	28.73	30.92
設備投資	(6.48)	(9.79)	(11.05)	(11.79)	(12.47)
関係・子会社株式売却・(取得)	(0.07)	(24.92)	-	-	-
その他の投資活動によるキャッ シュフロー	(7.93)	3.16	(2.38)	0.39	(1.00)
投資活動によるキャッシュフロー	(14.49)	(31.55)	(13.44)	(11.40)	(13.47)
配当金支払額	(7.65)	(8.38)	(10.27)	(10.27)	(10.27)
社債発行による収入(償還によ る支出)	4.95	32.70	-	-	-
入株式発行による収入(自社株買 いによる支出)	(7.48)	(9.50)	-	-	-
その他	(0.20)	(0.66)	(0.66)	(0.66)	(0.66)
財務活動によるキャッシュフロー	(10.38)	14.16	(10.92)	(10.92)	(10.92)
為替影響	(0.12)	1.12	0.50	0.81	0.65
ネットキャッシュフロー	2.49	3.02	13.01	7.21	7.18
フリーキャッシュフロー(FCF)	20.99	9.50	-	-	-
EBITDA	31.69	31.18	25.82	16.94	18.45
EBITDA 利益率(%)	20.5	18.2	35.03	37.88	40.95
FCF マージン(%)	13.6	5.5	18.1	18.3	18.7
FCF コンバージョン(%)	79.4	38.2	13.3	8.2	8.4
設備投資/売上高(%)	4.2	5.7	72.0	64.5	65.4
設備投資/減価償却(%)	127.3	109.8	5.7	5.7	5.7
営業 CF マージン(%)	17.7	11.3	87.7	87.7	87.7
主要指標	期 3/25	期 3/26	期 3/27E	期 3/28E	期 3/29E
収益性					
売上総利益率(%)	68.5	66.3	66.0	66.0	66.0
営業利益率(%)	17.2	13.0	11.6	11.8	12.2
当期純利益率(%)	11.4	10.1	14.3	8.8	9.0
ROA(%)	8.1	6.8	9.5	5.9	6.0
ROE(%)	10.0	9.6	14.6	8.9	9.0
ROCE(%)	13.7	9.3	8.7	9.0	9.3
ROIC(%)	9.6	7.1	7.2	6.5	6.7
流動性					
流動比率(倍)	5.4	4.4	4.3	4.3	4.3
クイック比率(倍)	5.4	4.4	4.3	4.3	4.3
負債比率					
D/E レシオ(倍)	0.1	0.2	0.2	0.2	0.2
ネット D/E レシオ(倍)	net	net	net	net	net
自己資本比率(%)	79.4	64.7	65.1	66.0	66.8
インタレスト・カバレッジ・レ シオ(倍)	239.6	49.7	62.1	30.1	21.1
ネットデット/EBITDA (倍)	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
バリュエーション					
EPS(公表値)(円)	255.4	260.7	418.5	275.7	296.2
PER(倍)	12.9	12.7	7.9	12.0	11.2
希薄化後 PER(倍)	13.0	12.7	7.9	12.0	11.2
DPS (円)	120.0	120.0	155.0	155.0	155.0
配当性向(%)	47.0	46.0	37.0	56.2	52.3
配当利回り(%)	3.6	3.6	4.7	4.7	4.7
株主総利回り(%)	6.9	7.8	4.7	4.7	4.7
FCF 利回り(%)	9.3	4.2	11.4	7.5	8.1
希薄化後 FCF 利回り(%)	9.3	4.2	11.4	7.5	8.1
PBR(倍)	1.3	1.2	1.1	1.1	1.0
EV/売上高倍率(倍)	1.0	0.9	0.8	0.7	0.7
EV/EBITDA 倍率(倍)	4.8	4.9	4.4	4.0	3.7
EV/EBIT 倍率(倍)	5.8	6.9	6.8	6.3	5.7
EV/FCF 倍率(倍)	7.3	16.1	5.9	9.0	8.3



免責事項

本レポートは、アストリス・アドバイザリー・ジャパン株式会社が作成したものです。本レポートは、アストリス・アドバイザリー・ジャパン株式会社が信頼できると考える公開情報源から入手した情報に基づいていますが、独自検証は行っていない、その正確性や完全性について保証、表明、保証をするものではありません。本レポートは、当該企業について述言及すべき全事項を記載したのではなく、また、記載を試みるものでもありません。ここに記載された意見は、本レポート作成時点におけるアストリス・アドバイザリー・ジャパン株式会社の判断を反映したものであり、予告なく変更される場合があります。本レポートに記載されている将来の見通しに関する情報または記述には、仮定、今後の業績予測、未確定な金額見積もりなどに基づく情報が含まれているため、既知および未知のリスク、不確実性および、このテーマに関する実際の結果、業績または成果が現在の予想とは大きく異なる可能性をもたらすその他要因が含まれています。

本レポートは概説として作成されたものであり、特定の金融商品または戦略を個人的に推奨するものではなく、また個人的な投資アドバイスを構成するものでもありません。

アナリストは、(i) 本レポートで表明する見解は、本レポートの対象である企業および証券に関する当該リサーチアナリストの個人的見解を正確に反映していること、(ii) 当該リサーチアナリストの報酬のいかなる部分も、直接的にも間接的にも当該リサーチアナリストが本レポートで述べた見解に過去、現在、未来を通して関連しないことをここに証明します。

本レポートは、日本法に基づき設立され、日本の金融庁の監督下にあるアストリス・アドバイザリー・ジャパン株式会社により作成されました。現地当局による規制範囲に関する詳細をご要望の場合は、弊社から入手可能です。

利益相反

本レポートは、当該企業が委託して費用を負担したものであり、MiFID II で定義される許容可能な軽微な非金銭的利益に該当すると判断されるものです。

読者は、アストリス・アドバイザリー・ジャパン株式会社が、現在、もしくは今後 3 ヶ月以内およびその後に、当該企業に対して IR/コーポレート・アドバイザリーなどのサービスを提供する、または提供することを求める可能性があることを前提とする必要があります。

記載金融証券への投資: アストリス・アドバイザリー・ジャパン株式会社は、取締役、役員、従業員およびサービスプロバイダーの個人的な取引について制限的な方針をとっています。アストリス・アドバイザリー・ジャパン株式会社は、投資業務を行っておらず、本レポート記載の金融証券は一切保有していません。

責任制限

アストリス・アドバイザリー・ジャパン株式会社は、本レポートに基づき投資家が行った投資、売却、保有の決定に関して、いかなる責任も負わないものとします。アストリス・アドバイザリー・ジャパン株式会社は、本レポートの情報に起因する直接的、間接的、偶発的、特別、または結果的損害(予見可能か否かを問わず)に対して、一切の責任を負わないものとします。

Copyright 2026 Astris Advisory Japan K.K. All rights reserved.

全著作権所有。無断転載禁止